

天城町高齢者福祉計画及び 第7期介護保健事業計画 (平成30年度～平成32年度)

笑って

動いて

つながって



平成29年度ゆいゆいサロン全体交流会



サロン10年表彰のみなさん



平成30年3月
鹿児島県 天城町

高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画策定にあたって

平成30年から平成32年の3年間における高齢者福祉計画及び第7期介護保健事業計画を策定致しました。

第5次天城町総合振興計画『緑豊かで活力ある住みよい町を目指して』の理念を根幹におき、この事業計画の基本理念は、高齢者の皆様が、心とからだのバランスを保って活動的に尊厳を持って安心できる地域社会の実現とし、スローガンを「笑って・動いて・つながって」にいたしました。



平成29年度の本町の高齢化率は34.9%、全国的にも大きな問題となっている2025年（平成37年）の高齢化率は、40.8%と予測されています。団塊世代が75歳の後期高齢者になることで高齢者は介護・医療が必要になる可能性が高く社会保障給付費の財政的な課題・医療介護の担い手の課題・住み慣れた地域で生活をささえる体制構築の課題があります。

天城町の高齢者の8割の方が介護サービスを活用せず地域で過ごされております。各集落で開催している介護予防事業のゆいゆいサロンも12年の歳月を経て、現在では高齢者の皆様の元気な源の拠点として地域に浸透しております。この他、集落では自主活動のサロンや集いの場が増え、また、地域の担い手としての高齢者の社会参加活動も見られるようになりました。

今期の介護保険制度の改正は、地域包括ケアシステムの強化を目指し、高齢者の地域における自立した日常生活の支援・介護予防・要介護状態等の重度化防止・介護給付費等の適正化への取り組み及び目標設定記載が示されました。

本町の事業計画の目標として掲げた元気をつなぐ地域づくり・高齢者の状態に適した自立した生活が送れる地域づくり・支え合って暮らせる地域づくりを3本柱におき、天城町の地域の実情をしっかりと把握・理解し関係者・関係機関等との十分な連携体制のもと事業計画を進めてまいります。

最後に、本計画の見直しにあたり、ご尽力いただきました策定委員の皆様、関係者の皆様に心からお礼を申し上げます。

平成30年3月

天城町長 大久 幸助